

【意味】 その機会を利用してほかのことも一緒にする。

【接続】 ～ます  
          |  
          がてら

[名詞]+がてら

【注意】 後には「行く、来る、出掛ける、歩く」などの移動を表す動作が続く。

### 例文と練習

- ① ちょっと買い物がてら、銀行に寄って記帳してきます。
- ② 犬の散歩がてらポストまで郵便物を出しに行って来るね。
- ③ 今朝も運動がてら公園の桜を見に行ってみたが、まだ3分咲きといったところだった。
- ④ 時間もあつたし、タクシーに乗るほどの距離でもないので、お花見がてら歩いて来ました。
- ⑤ イルミネーションの見物がてら、ダイニングバーで女子会をしました。
- ⑥ 今度京都に行く時は観光がてら京都に住んでいる昔の友達にも会って来ようかと思う。
- ⑦ 娘を車で駅まで送りがてら、スーパーで食材をどっさり買ってきた。
- ⑧ 投票所の目の前にピザ屋ができてからは、4 2 3 1  
帰るのが楽しみになった。



- 1 ピザ                      2 がてら                      3 を買って                      4 投票

### 「ついでに」(N3)と「がてら」の違い

A ついでに B …… A が大事/メイン、そのおまけに B

A がてら、B …… A の機会を利用して一緒に B

ほぼ置き換えが可能。

出掛ける でかける、 桜 さくら、 3分咲き さんぶざき、 返却する へんきやくする  
距離 きより、 投票所 とうひょうじょ